

令和5年度 障害者スポーツ推進プロジェクト
(障害者スポーツの実施環境に整備等に向けたモデル創出事業)

取組成果報告

取組みテーマ

エ) オープンスペースを活用したインクルーシブなスポーツ実施環境の整備

クオールホールディングス株式会社



1-1. クオールホールディングス株式会社



名称	クオールホールディングス株式会社
創業	1992年10月4日
設立	1992年10月13日
代表者	代表取締役社長 中村 敬
資本金	57億8,689万円
従業員数（連結）	正社員5,746名 臨時雇用者2,152名（2023年3月31日現在）
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：3034）
売上高（連結）	1,700億円（2023年3月期）
本社	〒105-8452 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー37階
大阪事務所	〒542-0076 大阪府中央区難波5-1-60 なんばスカイオ22階



Quality of Life

医療を通じて、患者さまの
「生活の質」向上を願う想い



「あなたのいちばん近くにある安心」

1-2. クオール事業全体像

- クオールグループは、「調剤薬局事業」と「医療関連事業」の2つの事業で構成されており、それぞれの領域において医療や健康を支える事業に取り組んでいます。各事業の相乗効果を最大限発揮し、グループ全体の総合力でヘルスケア分野の発展に貢献しています。



1-3. クオールグループ特例子会社

- クオール株式会社(現：クオールホールディングス株式会社)では、2008年以降、在宅を中心とした重度身体障害者の雇用を積極的に行ってきました。これをより促進・発展させるために、**2009年2月にクオールアシスト株式会社が設立され、同年3月に保険調剤薬局業界では初の特例子会社に認定されました。**

はじめはクオール株式会社の就業管理などの入力業務からスタートしたクオールアシストですが、当初よりWeb会議システムを用いてミーティングを行うことにより社員同士での意思疎通を図り、通勤を必要としない職場環境を確立してきました。

名称 **クオールアシスト株式会社**

代表者 代表取締役社長 松原 恵利香

設立 2009年(平成21年)2月12日

株主 クオールホールディングス株式会社 100%

事業内容 各種ポスター・チラシ・名刺制作、印刷、ホームページ制作・更新・管理、コンサルティング業務



業務を通じて社会に貢献できる喜びや
生きる希望を持っていただきたい



差別のない平等な
世の中の実現に向けて

1-4. 一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟 (JIFF)

理 念

- 広くサッカーを通じて、障がいの有無に関わらず、誰もがスポーツの価値を享受し、一人ひとりの個性が尊重される活力ある共生社会の創造に貢献する

名称 **一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟**

設立 2016年4月1日

会長 北澤 豪

副会長 田中 賢二(日本ろう者サッカー協会)
前鼻 啓史(日本アンプティサッカー協会)

専務理事 松田 薫二(日本サッカー協会)

理事 井口 健司(日本ブラインドサッカー協会)
佐々 毅(日本ソーシャルフットボール協会)
神 一世子(日本CPサッカー協会)
鈴木 宏和(日本知的障がい者サッカー連盟)
日比野(田中) 暢子(桐蔭横浜大学)
山木 譲(日本電動車椅子サッカー協会)



- JFAとの連携窓口
- 各団体の意見取りまとめ・調整
- 障がい者サッカー・スポーツの
- 発展に向けた施策の企画・立案・実施
- 各団体の連携強化に向けた取り組みの実施



日本アンプティサッカー協会[切断障がい]



日本CPサッカー協会[脳性麻痺]



日本ソーシャルフットボール協会[精神障がい]



日本知的障がい者サッカー連盟[知的障がい]



日本電動車椅子サッカー協会[重度障がい等]



日本ブラインドサッカー協会[視覚障がい]



日本ろう者サッカー協会[聴覚障がい]

1-5. クオールホールディングス株式会社と一般社団法人日本障がい者サッカー連盟がパートナーシップ契約を締結

- クオールホールディングス株式会社は、クオールグループとして全国に約900店舗の薬局を展開しており、従業員には多くの**スポーツファーマシスト**や**管理栄養士の資格保有者**がいます。
- これまでクオールは特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会による視覚に障がいがある方やそのご家族を対象とした「おたすけ電話相談窓口」事業への薬剤や食事の相談、**特定非営利活動法人日本アンパティサッカー協会**および**デフサッカーチーム（聴覚障がい者を中心としたインクルーシブチーム）**へのアンチ・ドーピングや食事・栄養相談を行うなど、障がい者サッカーへの支援を行ってきました。
- 高度な専門知識を持ったスポーツファーマシストおよび管理栄養士によるサポートの場を広げること、薬局機能を向上し、すべての人が安心して相談できる薬局づくりおよび、障がいの有無に関わらず医療サービスを受けられる共生社会の実現を目指します。



2-1. 令和5年度スポーツ庁委託事業に契機に、クオールとJIFFの連携を強化

1.事業の名称	■ 令和5年度障害者スポーツ推進プロジェクト (障害者スポーツの実施環境の整備等に向けたモデル創出事業)
2.事業の目的	■ 障害のある方とない方がともにスポーツを楽しむ機会を創出し、障害者が生涯にわたってスポーツを実施するための基盤を整備する観点から、<u>障害のある方とない方が身近な場所でスポーツをともに実施できる環境の整備</u>や<u>障害者スポーツ団体、地方公共団体、民間企業等の関係団体の連携体制</u>の構築等を図ることを目的として実施する。
3.事業の内容	(1) モデル創出事業の実施
	Ⅰ) オープンスペースを活用したインクルーシブなスポーツ実施環境の整備
	(2) 実行委員会の設置・開催
	(3) 効果の検証
	(4) 実施事業に関する情報発信
	(5) 事業成果の報告

医療業として地域の健康を守る
D & Iの醸成

スポーツファーマシスト+管理栄養士
スポーツサポートチーム活躍の場

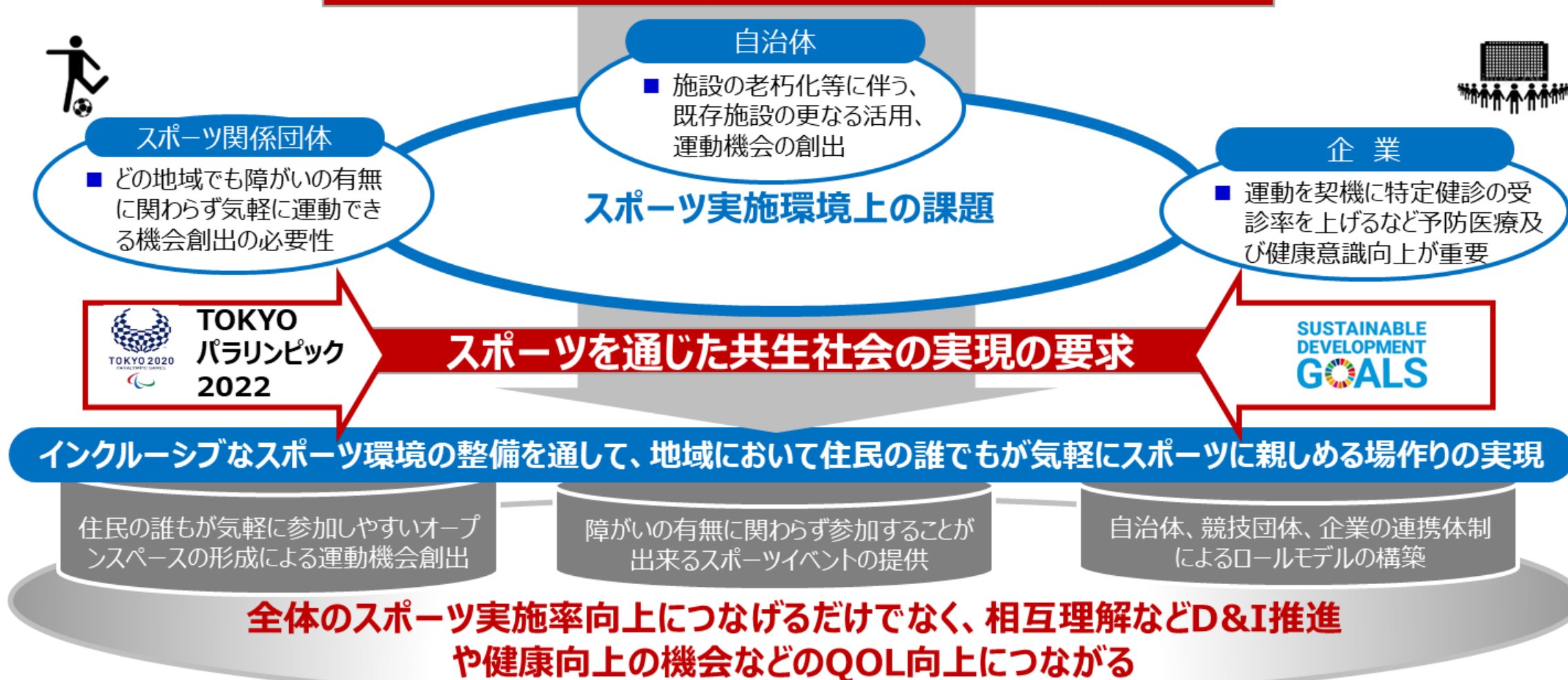
薬剤師 = ×薬を調整する人
健康をプロデュース出来る人材

2-2. 事業コンセプトと実施概要

- ウォーキングフットボールを通じて、各地域の特性に応じ持続可能なオープンスペースを活用したインクルーシブなスポーツ実施環境のモデル構築を行います。

健常者成人：56.4%、障がい者成人：31.0%（週一日以上のスポーツ実施率）

障がいの有無を問わず、成人のスポーツ実施率が低迷



- 走らないことで、緩やかに身体(心拍)に強い負担・負荷をかけず、長い運動が可能、試合中はほぼ一定に歩き続けるので、その活動量値も軽いジョギング以上の数値になることから、身体的にも効率のいい運動効果が期待できます。
- 運動強度も少なく、軽い運動が出来る服装でも十分出来ます。(競技大会にはルール規約有)
- 走る一般的なサッカーと違い、歩くサッカーはスピードが遅いため、サッカーの技術(止める、蹴る)、動体視力、視野と身体運動の連動など、基礎的なトレーニングの全てを身に付けることが出来ます。

基本的な禁止事項

走行禁止！早歩きはOK！

両足が浮いた状態を「走っている」とみなします。
踵から着地するように心がけて下さい。

接触禁止！

スライディング禁止！

ヘディング禁止！

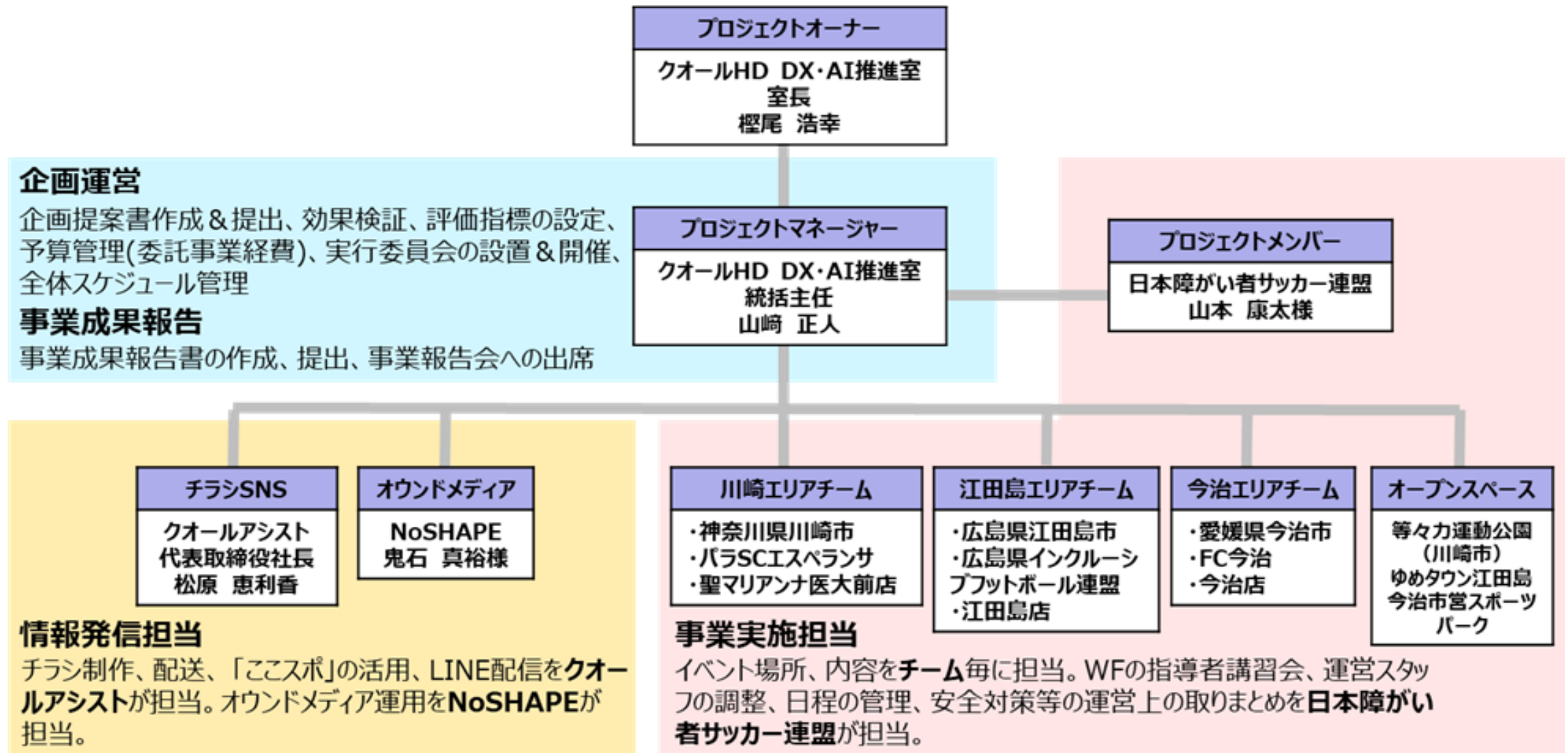
相手がボールを保持している時は取りに行かない！



1番大切なことは、みんなで笑顔で楽しむことです！

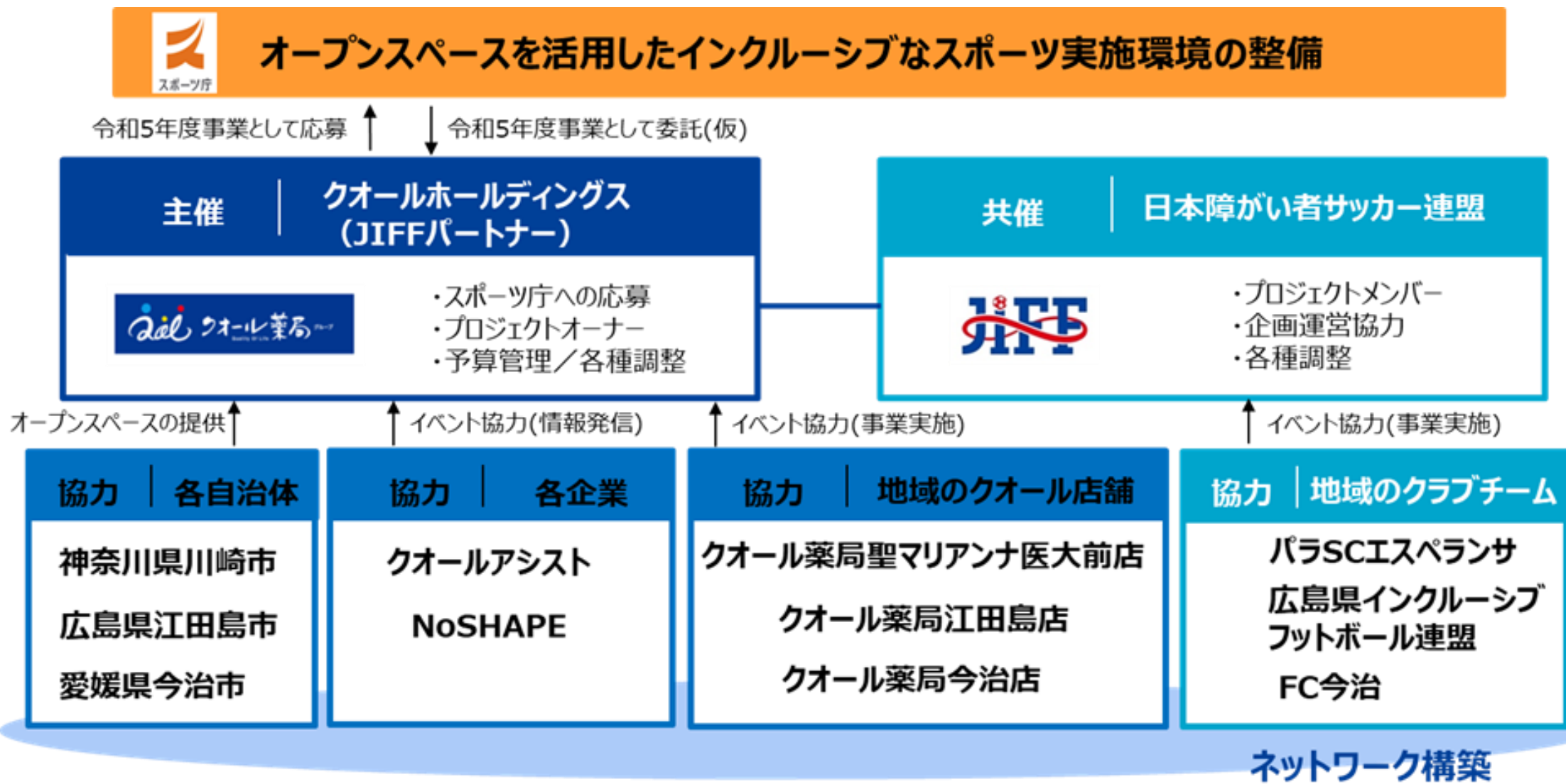
2-3. 事業の実施体制

- 日本サッカー協会参加組織である日本障がい者サッカー連盟を中核に、各地域のインクルーシブフットボール連盟と連携、人材育成（コーディネーター講習会実施）により、地域での自走化を目指します。



2-4. モデル事業の実施スキーム

- 地方自治体（神奈川県川崎市、愛媛県今治市、広島県江田島市）、スポーツ統括団体（日本障がい者サッカー連恵美）、企業（クオールホールディングス）の3者が一体となり、モデル事業を各地域で推進しました。



2-5. モデル事業の実施状況

- 3地域で合計180名の方々（うち障がいのある方の参加：59名 全体の33%）にご参加いただきました。

イベント名称	実施日時・場所	協力団体・参加者数
歩いてゴール！ だれでもウォーキングフットボール かわさき	日時：2023年10月7日（土） 13時～15時 場所：等々力緑地内催し物広場	事前予約参加者：41名 当日受付参加者：32名 協力団体：パラSCエスペランサ、 川崎フロンターレ、日本ミニフットゴルフ協会
歩いてゴール！ だれでもウォーキングフットボール 江田島	日時：2024年1月14日（日） 13時～15時30分 場所：ゆめタウン江田島 2Fこどもの遊び場	事前予約参加者：24名 当日受付参加者：11名 協力団体：広島インクルーシブフットボール連 盟、サンフレッチェ広島（森崎浩司アンバサダー 参加）
歩いてゴール！ だれでもウォーキングフットボール 今治（仮称）	日時：2024年3月10日（日） 9時30分～12時（予定） 場所：今治市営スポーツパーク	前予約参加：44名 当日受付参加：28名 協力団体：今治・夢スポーツ（FC今治）、 日本ミニフットゴルフ協会

2-6. モデル事業の実施の様子

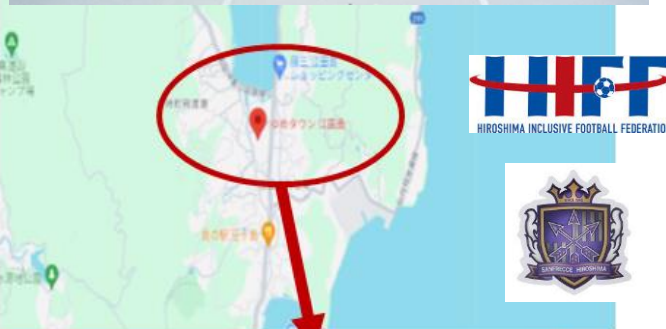
2023.10.07 川崎市
＜市民が集まる公園＞



等々力緑地内催し広場



2024.01.17 江田島市
＜ショッピングモール＞



ゆめタウン 江田島店



こどもの遊び場

2024.03.10 今治市
＜市営サッカー場＞



今治市営スポーツパーク



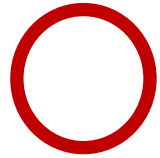
モデル事業のKPI

(ア) 予約参加者と当日参加者の比率：当日参加率：40%



成 果

39%



■ オープンスペースの有効性が証明出来ました。人流の多いところで良いアピールが出来ました。

(イ) 障がい者と健常者の参加者比率：障がい者参加率：40%



33%



■ 障がいのある方への告知、障がい者用トイレの確保等イベント実施上の課題が残っています。

(ウ) 年令分布及び性差構成比率：全ての年令領域に広く分布



未就学児～70歳代まで



■ オープンスペースの有効性が証明出来ました。人流の多いところで良いアピールが出来ました。

(エ) 成人参加率：50%



56%



■ 家族で楽しめる為、親子連れの参加が多いことが影響しての結果となりました。

2-8. スポーツを通じた取り組み

健康体操講座 「通いの場」



MUJI
無印良品

元気なひと、いらっしやい。

「からだ」と「こころ」を健やかに保つには、
いつもの暮らしを見つめなおすことが大切です。
からだを知ることから始めて、
気軽に心身を整えられる場所として、
このまちの皆さんのお役に立ちたいと考えています。



E-Sports 「太鼓の達人」「グランツーリスモ」



E-Sports先進国：韓国「東亞日報」



3 X3.EXE



6. 今後の計画について

- ウォーキングフットボール、ミニフットゴルフ等インクルーシブなスポーツを通じの、マチの賑わいの再生、笑顔があふれ、健康な人達が集うマチ作りに貢献したいと考えます。

